

## 最後の2分コメント

仲田泰祐

2021年11月9日

今回この分析をするにあたり、7月8月のAB提出資料・議事録を勉強させて頂きました。一つ一つの資料・発言から、皆さんが真剣に分析をし、必死で議論されていたことが伝わってきて、一国民として皆さんに感謝と敬意を伝えさせていただきたいと思います。

その文脈で、皆さんにお願いしたいことがあります。

7月8月の様々なチームのプロジェクトを眺めていく中で、印象的であったのが、資料3-3の見通しにワクチン接種の効果が加味されていなかった点です。この点は昨日西浦先生にメールのやり取りで確認して頂きました。事実確認して頂いた西浦先生に感謝しております。

当たり前ですが、ワクチン接種が進んでいるときにそれを考慮しないと必要以上に悲観的になります。私と意見交換した分科会メンバーは「ABの見通しには当然ワクチンが考慮されている」と思い込んでいて、もしそういった誤解というものがあつたとしたら、それはベストの議論に結びつかないのでは。厚労省の事務局の方々にお願いなんですけれども、そういった誤解が起こらないような工夫をしてほしいと思います。

第6波では、ワクチン効果の減退・3回目接種というものが重要となります。そういった要素を考慮したプロジェクトも存在するので是非参考にして頂きたいと思います。現実的な仮定を置いた見通し、多様な視点からの分析を眺めることが、より良い議論になります。そして、それは、最終的にはみなさんの国民・政府へのメッセージに説得力を加えます。ご協力をよろしくお願い致します。